

## 平成 28 年度 研究計画書

### Research Plan FY2016

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語日本文化教育センター・准教授
氏名 Name	山 川 太
専門分野 Academic Field	言語学・日本語教育

#### 平成 28 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2016 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語学習者の誤りと語彙的意味の習得状況</li> <li>・日本語動詞の語彙意味論的情報と統語構造との連関</li> <li>・留学生への理論言語学教育について</li> </ul>				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words) 「日本語動詞の語彙意味論的情報と統語構造との連関」に関しては、引き続き、いくつかの主要 (古典的) 構文について語彙意味論的観点から再考察・再分析を行うと共に、「日本語学習者の誤りと語彙的意味の習得状況」において行う他言語との比較・対照の成果も反映させた議論を展開していきたい。また、日本語日本文化教育センターの特別研究費Ⅱについては、もし可能であれば是非継続して「日本・インドネシアにおける日本語研究の有機的統合をめざして」の研究代表者として申請を行いたいと考えているので、これに関連した研究も行っていきたい。加えて、前年度は、「留学生への理論言語学教育について」に関し、考察を深めることができなかったため、今年度は特にこのテーマについて重点的に研究を進めていきたいと考えている。具体的には、前年度、日本語日本文化教育センターの特別研究費Ⅱを受けて行った調査の成果を取り入れ、理論言語学に馴染みの薄い国々からの留学生に対して、どのようなアプローチで理論的枠組みを教授していくべきか、について考えていきたい。					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	言語学	日本語学	日本語教育		
キーワード Keywords*2	語彙意味論	理論言語学	第二言語習得	日本語教育	